



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 株式会社三越伊勢丹ホールディングス 上場取引所 東・福
 コード番号 3099 URL <http://www.imhds.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 大西 洋
 問合せ先責任者 (役職名) 業務本部総務部コーポレートコミュニケーション担当長 (氏名) 滝口 一雄 (TEL) 03-5843-5115
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月3日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績 (平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	966,780	5.1	29,724	23.2	31,366	19.8	19,691	12.2
25年3月期第3四半期	919,674	△1.4	24,121	△2.8	26,183	△24.0	17,557	△68.7

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 32,509百万円(60.7%) 25年3月期第3四半期 20,230百万円(△58.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	49.91	49.75
25年3月期第3四半期	44.50	44.40

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	1,282,810	533,145	40.4
25年3月期	1,223,677	505,127	40.1

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 517,874百万円 25年3月期 491,001百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	11.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,300,000	5.1	32,500	22.0	34,000	△0.6	20,000	△20.9	50.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P5「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	394,845,014株	25年3月期	394,787,494株
26年3月期3Q	275,241株	25年3月期	261,557株
26年3月期3Q	394,541,055株	25年3月期3Q	394,502,656株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
4. 補足情報	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年12月31日)におけるわが国経済は、政府による景気対策等により企業業績や個人消費が回復基調となり、景気は緩やかに回復してまいりました。しかしながら、海外景気の下振れリスクなど不安定な要素も見られ、今後も楽観視できる経済状況にはありません。百貨店業界におきましても高額品を中心に堅調な動きが見られたものの、今年4月に控えた消費増税の影響も懸念され、先行きに対する不安は払拭できていません。

このような状況下、当社グループは「常に上質であたらしいライフスタイルを創造し、お客さまの生活の中のさまざまなシーンでお役に立つことを通じて、お客さま一人ひとりにとっての生涯にわたるマイデパートメントストアとなり、高収益で成長し続ける世界随一の小売サービス業グループ」の実現に向けた取り組みを推進いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は966,780百万円(前年同四半期比5.1%増)、営業利益は29,724百万円(前年同四半期比23.2%増)、経常利益は31,366百万円(前年同四半期比19.8%増)、四半期純利益は19,691百万円(前年同四半期比12.2%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①百貨店業

中核となる基幹3店においては、絶対的価値を提供する世界最高レベルの店舗実現に向けた取り組みを進めています。平成25年3月にグランドオープンした伊勢丹新宿本店が引き続き好調を維持していることに加え、高額品や外国人売上の伸長により、全店で増収となりました。

支店・国内グループ百貨店においては、エリアマーケティングを基に地域毎の顧客ニーズに合わせた店舗のあり方を追求しており、「こどもが、まんなか」をテーマに伊勢丹松戸店をリモデルオープンいたしました。さらに、編集型小型店である「エムアイプラザ」を百貨店に組み合わせて多店舗展開することで、より機動的で収益性の高いビジネスモデルへと成長させて参ります。

これらリアル店舗のほか、WEB事業として国内全域での顧客獲得を目指した「百貨店EC」の拡大を推進しています。本年度はサイトのスマートフォン対応や専用倉庫を稼働したことに加え、外部ECサイト「Origami」を通じたリアルとネットを融合させた企画を開催しました。さらには米国発ショッピングサービス「FANCY」への出店や、「FASHION HEADLINE」「ISETAN PARK net」による情報発信等、今後の海外およびメディアビジネスへの発展に向けた取り組みも実施しています。

海外においては、中国・東南アジア地域での市場の開拓と深耕に取り組み、シンガポール伊勢丹ジュロニースト店をオープンしたことに加え、観光庁と連携した来日プロモーションなど訪日外国人に向けた取り組みを実施しました。さらに三越伊勢丹グループとしてグローバルに成長していくために、経済産業省との連携によるクールジャパン機構への出資、「NIPPONISTA」ポップアップストアのニューヨーク出店など、世界に向けたコンテンツの発信を進めています。

なお、このセグメントにおける、売上高は877,894百万円(前年同四半期比5.2%増)、営業利益は20,451百万円(前年同四半期比20.5%増)となりました。

②クレジット・金融・友の会業

クレジット・金融・友の会業におきましては、株式会社エムアイカードが会員数の増加と価値あるカードサービスの創造に向けた取り組みを実施し、百貨店取扱高が堅調に推移したことに加え、外部加盟店や公共料金の利用が拡大するなど加盟店手数料が増加しました。さらにタブレット端末の利用や「友の会」との一体運営によるカウンター業務の効率化を推進いたしました。

なお、このセグメントにおける、売上高は25,022百万円（前年同四半期比6.5%増）、営業利益は4,031百万円（前年同四半期比14.1%増）となりました。

③小売・専門店業

小売・専門店業におきましては、株式会社三越伊勢丹フードサービスが、地域のお客様の期待に応える取り組みを推進し、自社製造品の拡大や店舗オペレーションの標準化を推進しています。また、株式会社三越伊勢丹通信販売から食品宅配事業「三越伊勢丹エムアイデリ」を事業移管し、食品事業として集約化すると共に、オイシックス株式会社との業務提携を平成25年11月から開始することで、同社の宅配システムや物流センターの活用・独自商品開発を通じた事業拡大を目指しています。

株式会社三越伊勢丹通信販売では、日本郵便株式会社との間で合弁会社「株式会社 JP 三越マーチャンダイジング」の設立に向けた準備を行っております。日本郵便が持つ全国約24,000の郵便局の拠点と販売力、三越伊勢丹グループの商品調達力・ブランド力を融合させることにより、幅広い商材を全国のお客さまに提供することで顧客満足の上昇を図ります。

なお、このセグメントにおける、売上高は64,670百万円（前年同四半期比1.3%減）、営業損失は544百万円（前年同四半期は営業損失446百万円）となりました。

④不動産業

不動産業におきましては、グループ内外への賃貸等、保有資産の有効活用を進めています。株式会社三越伊勢丹ビルマネジメントでは、営業支援および省エネ・防災関連業務に取り組み、グループ内の建物管理業務の受託店舗を拡大するとともに、地域建物特性に合わせた管理体制の構築等、業務効率の改善に努めました。

なお、このセグメントにおける、売上高は28,895百万円（前年同四半期比27.9%増）、営業利益は4,951百万円（前年同四半期比146.6%増）となりました。

⑤その他

その他におきましては、情報処理サービス業の株式会社三越伊勢丹システム・ソリューションズ、物流業の株式会社三越伊勢丹ビジネス・サポート、人材サービス業の株式会社三越伊勢丹ヒューマン・ソリューションズ等が、それぞれ外部企業からの業務を受託するなど外部営業を強化するとともに、グループ各社に対する営業支援体制の効率化を推進しました。

なお、このセグメントにおける、売上高は54,466百万円（前年同四半期比1.6%減）、営業利益は690百万円（前年同四半期比63.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は1,282,810百万円となり、前連結会計年度末に比べ59,132百万円増加しました。これは主に、季節要因により受取手形及び売掛金、商品及び製品が増加したことなどに

よるものです。

負債合計では749,665百万円となり、前連結会計年度末から31,114百万円増加しました。これは主に、季節要因により支払手形及び買掛金が増加したことなどによるものです。

また、純資産は533,145百万円となり、前連結会計年度末から28,018百万円増加しました。これは主に、四半期純利益計上により利益剰余金が増加したこと、及び為替換算調整勘定が増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期通期業績予想につきましては、概ね計画通り推移しており、現時点におきましては平成25年11月8日公表の通期業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	38,630	47,560
受取手形及び売掛金	110,793	128,393
有価証券	159	133
商品及び製品	54,470	65,730
仕掛品	58	78
原材料及び貯蔵品	1,346	1,167
その他	50,297	64,868
貸倒引当金	△2,882	△3,255
流動資産合計	252,872	304,678
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	177,841	174,943
土地	532,926	531,904
その他(純額)	17,911	19,762
有形固定資産合計	728,679	726,610
無形固定資産		
ソフトウェア	13,430	14,105
その他	36,999	37,023
無形固定資産合計	50,429	51,128
投資その他の資産		
投資有価証券	94,026	102,929
その他	97,994	97,617
貸倒引当金	△361	△273
投資その他の資産合計	191,659	200,273
固定資産合計	970,769	978,013
繰延資産		
社債発行費	35	118
繰延資産合計	35	118
資産合計	1,223,677	1,282,810

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	115,474	151,886
1年内償還予定の社債	12,000	—
短期借入金	43,463	30,464
コマーシャル・ペーパー	46,000	50,000
未払法人税等	3,707	10,258
商品券回収損引当金	21,306	20,330
引当金	13,493	9,790
その他	171,181	166,695
流動負債合計	426,627	439,427
固定負債		
社債	12,000	32,000
長期借入金	67,800	65,800
繰延税金負債	152,698	153,184
退職給付引当金	38,162	38,604
引当金	26	51
持分法適用に伴う負債	3,991	4,200
その他	17,244	16,397
固定負債合計	291,923	310,238
負債合計	718,550	749,665
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,118	50,145
資本剰余金	325,077	325,104
利益剰余金	125,171	140,635
自己株式	△243	△263
株主資本合計	500,124	515,622
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,316	1,925
繰延ヘッジ損益	0	14
為替換算調整勘定	△7,806	311
その他の包括利益累計額合計	△9,122	2,252
新株予約権	1,441	1,231
少数株主持分	12,683	14,039
純資産合計	505,127	533,145
負債純資産合計	1,223,677	1,282,810

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	919,674	966,780
売上原価	660,536	693,862
売上総利益	259,138	272,917
販売費及び一般管理費	235,016	243,193
営業利益	24,121	29,724
営業外収益		
受取利息	653	668
受取配当金	582	643
持分法による投資利益	—	2,857
負ののれん償却額	9,925	—
その他	2,013	2,272
営業外収益合計	13,176	6,442
営業外費用		
支払利息	1,139	1,009
持分法による投資損失	7,051	—
固定資産除却損	376	915
その他	2,546	2,875
営業外費用合計	11,114	4,800
経常利益	26,183	31,366
特別利益		
固定資産売却益	—	42
投資有価証券売却益	—	56
特別利益合計	—	98
特別損失		
固定資産売却損	935	207
固定資産処分損	2,253	—
減損損失	—	386
投資有価証券評価損	47	—
その他	234	127
特別損失合計	3,471	721
税金等調整前四半期純利益	22,711	30,743
法人税等	4,811	10,682
少数株主損益調整前四半期純利益	17,900	20,061
少数株主利益	343	370
四半期純利益	17,557	19,691

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	17,900	20,061
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	102	1,982
繰延ヘッジ損益	11	16
為替換算調整勘定	897	3,384
持分法適用会社に対する持分相当額	1,319	7,064
その他の包括利益合計	2,330	12,448
四半期包括利益	20,230	32,509
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	19,434	31,065
少数株主に係る四半期包括利益	796	1,443

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注)3
	百貨店業	クレジット・金融・友の会業	小売・専門店業	不動産業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	833,572	10,796	54,050	10,339	908,758	10,916	919,674	—	919,674
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,165	12,696	11,454	12,247	37,564	44,416	81,980	△81,980	—
計	834,738	23,492	65,505	22,586	946,322	55,332	1,001,655	△81,980	919,674
セグメント利益又は損失(△)	16,975	3,534	△446	2,008	22,071	1,910	23,981	139	24,121

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製造・輸出入等・卸売業、物流業、人材サービス業、情報処理サービス業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額139百万円は、セグメント間未実現利益等であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注)3
	百貨店業	クレジット・金融・友の会業	小売・専門店業	不動産業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	876,728	12,023	53,257	14,585	956,593	10,186	966,780	—	966,780
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,166	12,998	11,412	14,310	39,888	44,280	84,168	△84,168	—
計	877,894	25,022	64,670	28,895	996,482	54,466	1,050,948	△84,168	966,780
セグメント利益又は損失(△)	20,451	4,031	△544	4,951	28,890	690	29,581	143	29,724

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製造・輸出入等・卸売業、物流業、人材サービス業、情報処理サービス業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額143百万円は、セグメント間未実現利益等であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため記載を省略しております。

4. 補足情報

(1) 連結業績の概要

(単位：百万円)

項目	当第3四半期累計期間 (平成25年4月～12月)	前第3四半期累計期間 (平成24年4月～12月)	前年差	前年比
連結売上高	966,780	919,674	47,105	105.1%
連結売上総利益	272,917	259,138	13,778	105.3%
連結販売費及び一般管理費	243,193	235,016	8,176	103.5%
連結営業利益	29,724	24,121	5,602	123.2%
連結経常利益	31,366	26,183	5,183	119.8%
連結四半期純利益	19,691	17,557	2,133	112.2%

(2) 三越伊勢丹個別の業績の概要

①業績の概要

(単位：百万円)

項目	当第3四半期累計期間 (平成25年4月～12月)	前第3四半期累計期間 (平成24年4月～12月)	前年差	前年比
売上高	497,360	470,368	26,991	105.7%
売上総利益	135,011	127,517	7,494	105.9%
販売費及び一般管理費	123,927	122,621	1,305	101.1%
営業利益	20,725	15,450	5,275	134.1%
経常利益	21,159	15,703	5,456	134.7%
四半期純利益	14,129	11,579	2,550	122.0%

②店別売上高

(単位：百万円)

店舗名	当第3四半期累計期間 (平成25年4月～12月)	前第3四半期累計期間 (平成24年4月～12月)	前年差	前年比
伊勢丹新宿本店	193,337	174,180	19,157	111.0%
三越日本橋本店	130,775	125,807	4,967	103.9%
三越銀座店	50,388	45,774	4,614	110.1%
伊勢丹立川店	28,880	28,851	28	100.1%
伊勢丹松戸店	15,935	16,059	△123	99.2%
伊勢丹浦和店	32,160	32,008	151	100.5%
伊勢丹相模原店	18,773	19,090	△317	98.3%
伊勢丹府中店	15,384	15,289	95	100.6%
三越千葉店	11,725	13,306	△1,581	88.1%
計	497,360	470,368	26,991	105.7%

(3) 国内グループ百貨店の売上高の状況

(単位：百万円)

会社名	当第3四半期累計期間 (平成25年4月～12月)	前第3四半期累計期間 (平成24年4月～12月)	前年差	前年比
札幌丸井三越	49,789	48,980	809	101.7%
函館丸井今井	7,069	7,250	△180	97.5%
仙台三越	26,712	26,250	462	101.8%
名古屋三越	52,160	50,339	1,820	103.6%
静岡伊勢丹	15,292	15,106	186	101.2%
新潟三越伊勢丹	35,517	35,604	△87	99.8%
広島三越	12,666	12,355	311	102.5%
高松三越	16,673	16,202	471	102.9%
松山三越	11,987	12,142	△154	98.7%
岩田屋三越	86,345	85,271	1,074	101.3%